

2025年3月期 第2四半期（中間期） 決算説明会資料

東証スタンダード | 7561

株式会社ハークスレイ

<https://www.hurxley.co.jp/>

代表取締役会長 青木達也



2025年3月期中間期の業績概要

売上高

211.0 億円

↑ 212.8億円
△0.8%

207.5億円
+1.7%

営業利益

10.2 億円

↑ 8.9億円
+15.3%

経常利益

10.7 億円

↑ 10.6億円
+ 1.0%

中間純利益

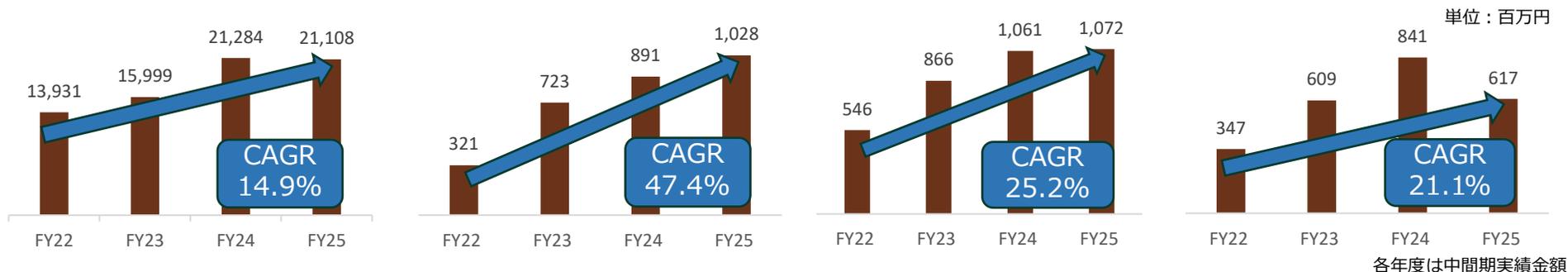
6.1 億円

↑ 8.4億円
△26.5%

前年中間期実績
増減率

物流・食品加工事業における「販売手数料処理」の影響による減収
前年中間期は、販売費及び一般管理費処理。当中間期は、売上マイナス処理
この影響を除くと、前年中間期の売上は207.5億円 増減率+1.7%

法人税等計上額の増加



POINT

売上高は、実質対前年増減率 + 1.7%

稼ぐ力の向上 売上高CAGR14.9%・営業利益CAGR47.4%

セグメント別売上

売上高合計は、「物流・食品加工事業」における販売手数料処理の影響を除くと対前年中間期増減率はプラス1.7%

- 中食事業は、既存店売上対前年同月比当中間期プラスで推移
- 店舗アセット&ソリューション事業は、想定通り推移
不動産販売はないものの、テナント入れ替え収入の発生と安定的ストック収入の増加
- 物流・食品加工事業は、販売手数料処理を除くと対前年中間期増減率は+3.4%と堅調に推移

売上高

211.0億円

対前年中間期増減率 $\Delta 0.8\%$

※販売手数料処理の影響を除くと+1.7%

対期初予想増減率 $\Delta 1.4\%$ （消費者の節約志向と生活防衛意識による影響）

中食事業	店舗アセット&ソリューション事業	物流・食品加工事業	その他
83.4億円	60.9億円	78.4億円	4.0億円
対前年中間期増減率 +0.8% 対期初予想増減率 $\Delta 2.0\%$	対前年中間期増減率 +0.3% 対期初予想増減率 $\Delta 0.5\%$	対前年中間期増減率 $\Delta 3.3\%$ <u>販売手数料影響考慮+3.4%</u>	対前年中間期増減率 +11.2% 対期初予想増減率 -
ほっかほっか亭既存店売上前年同月比 当中間期プラスで推移	当中間期は、不動産販売の実績はなし	対期初予想増減率 $\Delta 1.3\%$	グループ支援事業

注) 上記セグメント以外に調整額（消去及び全社） $\Delta 15.8$ 億円

セグメント別営業利益

- 中食事業は、米価を中心とする諸コスト上昇による利益圧迫
- 店舗アセット&ソリューション事業は、テナント入れ替えによる利益増
- 物流・食品加工事業は、スーパーマーケット等人手不足を背景としたカミッサリーの稼働率向上
原材料の調達コスト低減および生産コスト低減等により増益

営業利益

10.2億円

対前年中間期減率 +15.3%

対期初予想増減率 +46.9%

中食事業	店舗アセット&ソリューション事業	物流・食品加工事業	その他
<p>△1.1億円</p> <p>対前年中間期増減率 -% 対期初予想増減率 -%</p> <p>米価を中心とする諸コスト上昇による利益圧迫</p>	<p>9.5億円</p> <p>対前年中間期増減率 +68.9% 対期初予想増減率 +15.2%</p> <p>テナント入れ替え収入による増益</p>	<p>4.7億円</p> <p>対前年中間期増減率 +76.0% 対期初予想増減率 +51.3%</p> <p>カミッサリーの稼働率向上 原材料調達コスト低減および生産コスト低減</p>	<p>4.0億円</p> <p>対前年同四半期増減率 +11.2% 対期初予想増減率 +15.1%</p> <p>グループ支援事業</p>

注) 上記セグメント以外に調整額(消去及び全社) △6.8億円

2025年3月期業績予想

2025年3月期の連結業績予想は、2024年5月15日発表予想値と変更はございません

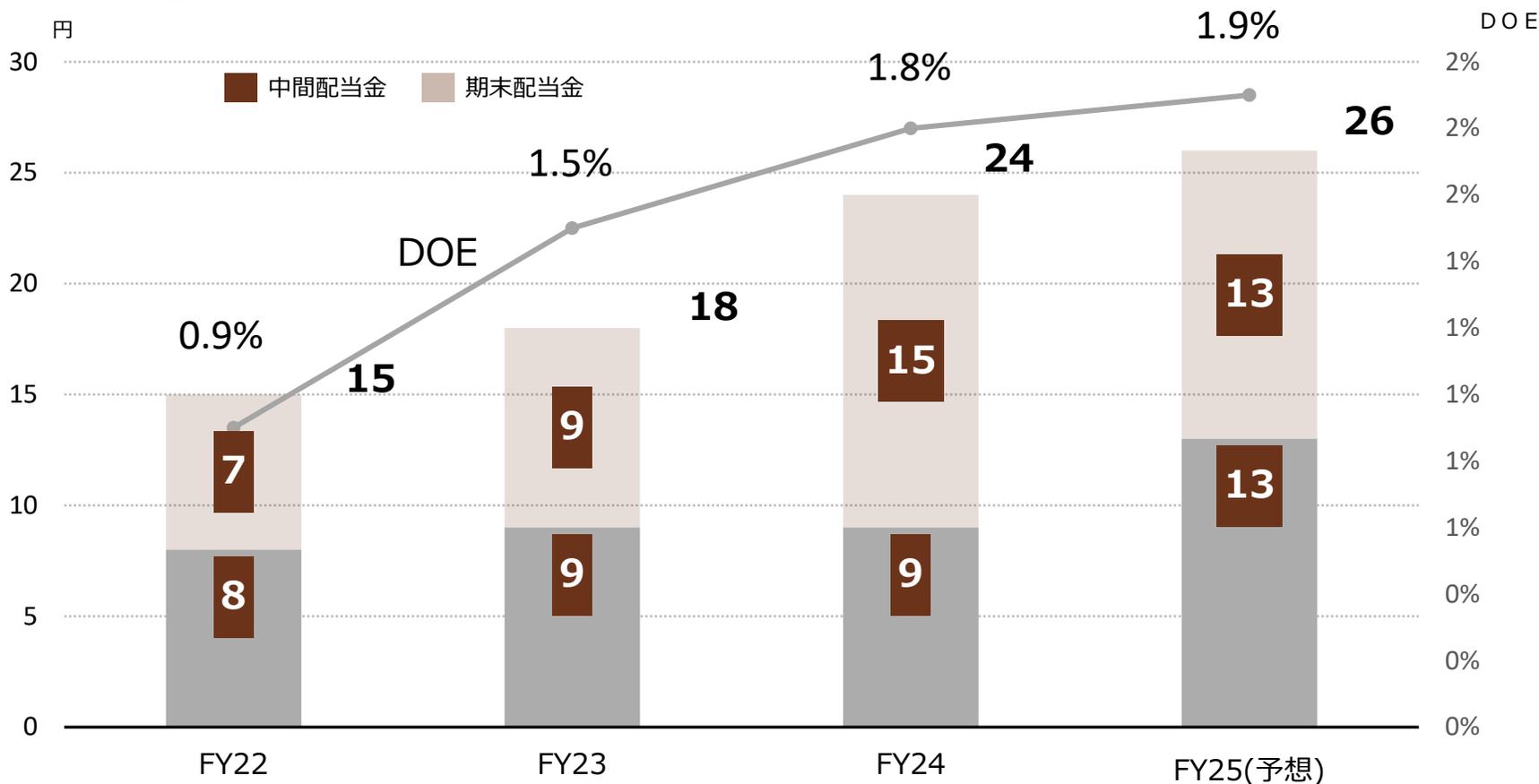
(単位：百万円)	FY24 (通期実績)	FY25 (通期予想)	増減率	
売上高	46,761	49,000	4.8%	3期連続更新
営業利益	2,436	2,450	0.6%	4期連続更新
経常利益	2,588	2,850	10.1%	4期連続更新
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,601	1,800	12.4%	4期連続更新

配当金の推移

中間配当は、1株当たり配当金13円を決議

期末配当予想は、1株当たり配当金13円

2025年3月期の配当予想は、2024年5月15日発表予想値と変更はございません



配当方針：「1株当たり当期純利益」の伸長に合わせ、前年を下回らない増配を目指します

【株式会社ホソヤコーポレーションの株式の取得（子会社化）】

同社の贅沢焼売シリーズは国内チルド焼売市場シェア1位

本日2024年11月13日開催の取締役会において、株式会社ホソヤコーポレーションの株式を取得し、子会社化することについて決議し、同日付で同社の株主との間で株式譲渡契約を締結いたしました。

当社は、2024年6月3日に発表いたしました中期経営目標（2028年3月期を最終年度）を発表し、成長投資による経営基盤の強化（足場固め）」による利益拡大を掲げております。

具体的には、当社事業セグメント「物流・食品加工事業」を中心に、食品製造・冷凍食品製造などの事業領域に積極投資をしております。

今回の株式取得（子会社化）により、安定的な成長が見込まれる惣菜市場において確固たるポジションを確立しつつ、ホソヤコーポレーションと当社グループ会社とのシナジー（製造拠点や販路の相互活用等）によって、双方がさらに多くのお客様ニーズにお応えできるようになるため、今回の株式取得（子会社化）は、当社の企業価値の向上に資するものと考えております。

商品力を背景に高いリピート率と国内トップシェア

贅沢焼売（国内チルド焼売市場シェア1位*1 リピート率45.7%） ←



*1：2023年日経POSデータより自社調べ
関東外郭：茨城県、栃木県、群馬県、
山梨県、長野県、静岡県

贅沢餃子（首都圏1都3県や関東外郭にてチルド餃子市場シェア1位） ←



社名

：株式会社ホソヤコーポレーション

HP：<https://hosoya-c.co.jp/>

本社所在地

：千葉県佐倉市太田2056

創業

：1907年

代表取締役社長

：尾形圭一

事業内容

：焼売・餃子・春巻等の中華惣菜の製造、販売